

2024年度 町田市難病対策地域協議会 議事概要

開催日時	2025年1月24日（金曜日）午後1時30分から3時
開催場所	町田市役所 本庁舎 2階 2-1会議室
議事内容	（１）災害時対策への取り組みについて ア 町田市個別避難計画作成の進捗 イ 在宅人工呼吸器使用難病患者の風水害時避難入院の仕組みづくりに向けた取り組み ウ 災害訓練の実施報告 エ 難病患者の災害対策のために必要なことについて意見交換 （２）適時適切な情報提供について ア 適時適切な情報提供についての取り組み報告 イ 難病患者家族向けガイドブック（案）について意見交換
意見等	（１）災害時対策への取り組みについて 【風水害時に関すること】 ・避難施設は要配慮者を想定した検討をしているが、受け入れには難しさがある。風水害時は避難入院が利用できれば一番よいと思う。 ・病院は専門医やパワープラントの問題等もあり、災害時対応を考える難しさもある。発災時は、病院も被災する可能性があること、病床や医療機器の使用状況により、入院を受け入れられないケースもある。 ・普段から困った時に、ここに行けばよいという身近な病院とつながりをつくることが、ひとつのセーフティーネットと考える。 【災害訓練に関すること】 ・訓練を実施することで、自助、共助、公助のそれぞれの視点であらたな気づきがあった。どのような問題があるのかを知ることが非常に大事である。 ・患者さんによって必要な対策が異なるため、訓練に取り組んでみることで、継続することは必要と考える。 ・全部を地域で対応しようと考えないと取り組みが難しくなるので、最初のところは地域で頑張ろうという考え方で取り組むことが必要と考える。それが破綻したときには災害拠点病院や広域対応などに移っていくものと考えている。

	(2) 適時適切な情報提供について ・ガイドブックは町田市難病対策地域協議会として作成し、次年度に素案を提示できるよう、各委員の意見を反映しながら作成する。 ・情報収集先はホームページが多いと思われる。まずは、ホームページを充実できるとよい。 ・支援者が説明に活用しやすいものがよい。事例があるとわかりやすい。 ・困りごとをキーワードにして構成していく方向でよい。大変わかりやすい。 ・障がい者福祉サービス等は複雑な部分もあるため、問い合わせ先を明示する必要がある。 ・情報については、先にサービスを活用している人から助言をもらうことも有効である。
--	--